

第14回 奄美を描く美術展



第14回奄美を描く美術展大賞

彷徨 F15 油彩
平野 良光 (喜界町)

微生物などの丁寧な扱い，落ち着いた色調から静けさが伝わってくる。現代性を感じさせながら内面的なところへの愛情や細やかな夢を感じさせる作品である。

本 展 会 期：平成27年10月25日(日)～11月22日(日)

≪11月18日(水)休館日≫

会 場：鹿児島県奄美パーク・田中一村記念美術館企画展示室

巡 回 展 会 期：平成27年12月6日(日)～12月13日(日)

会 場：和泊町西郷南洲記念館



雨が来る F15 アクリル
吉村 英彦 (奄美市)

工夫された色や形が硬質な空気感を醸し出している。光と影、空と雲のコントラストも鮮やかで、構成された明確な構図の中に、奄美の印象を迫力をもって表現している。

優秀賞



泥染め職人の肖像 F15 水彩
高山 法雄 (熊本県)

人物、大きな甕などの配置によって構図が整えられている。暗部も丁寧に描き込まれており、光の表現も巧みである。一息ついている人物は何を考えているのかと想像を誘う。

優 秀 賞



極楽鳥花 F15 水彩
丸山 良二郎 (鹿児島市)

観察、基本的なデッサンなど、長年にわたって培ってきた努力の跡が作品に現れている。葉の先の描写などに工夫がみられ、また白い花と茶色の部分の対比も美しい。

優 秀 賞



郷 里 F15 油彩
時本 茂花 (喜界町)

ものに対するとらえ方が豊かで、いたる所に詩情を感じさせる。人物の後ろの見下ろす風景、空や光の変化が美しく、全体の絵の構成から素直さが伝わってくる。

優 秀 賞



悠久の海 P15 七宝
高塚 ヒサノ (鹿児島市)

七宝の作品でありながらリアリティを感じさせる。海、空、波など様々な想像を見る側に与えてくれる。配色も爽やかで、時代を生きる喜びが伝わってくる。

優 秀 賞



カドミウムレッドの風Ⅱ F8 油彩
瀧田 秀子 (奄美市)

構図が大胆で大きさを感じさせる。赤と微妙に色味の異なるいくつかの緑が見事に調和している。画面から吹いてくる一陣の風が気持ちよい作品である。

佳作・奄美の海賞



望郷 F15 油彩
岡山 良治 (龍郷町)

印象的な中央の船など、一つ一つの対象が丹念に描かれ、それぞれの形に力がある。素朴さの中に情熱が凝縮されている。海の表現も魅力的である。

佳作・奄美の空賞



さとうきび畑にて F15 油彩
木下 昌之 (鹿児島市)

二人の人物の肌の色もにぎりがなく、それぞれの表情が印象深い。サトウキビ畑と雲の表現も健康的で、素直な表現の大切さをあらためて感じさせる作品である。

佳作・奄美の杜賞



奄美クサアジサイ F15 日本画
中村 哲郎 (奄美市)

絵に対して誠実に向き合う様子が、植物の色や形の繊細な表現から伝わってくる。絵とともに人生を味わっていると感じる作品である。

ヤング賞



白い船 F15 油彩
高野 海舟 (喜界町)

色が画面になじんでいて、清潔感を感じさせ美しい。大胆で構成的な作品であるが、温かい画面から若者らしい素直さや優しさが伝わってくる。

シルバー賞



静寂 F10 油彩
藤山 光通 (奄美市)

人生を歩む中で培ってきた努力の蓄積が感じられる作品である。色が温かみを混えていて安心して鑑賞できる。カーテンにユーモアがあり、描く楽しさが感じられる。

【審査総評】

奄美の自然を通して内面的なものを感じさせる作品が多かった。審査の過程で絵に対する熱気を感じ、描きたいという意欲が伝わる作品、自分の人生に対するいとおしさを内包した作品に出会うことができた。出品者の年齢や経験も多様で、表現方法や材料も様々であるが、それぞれの方向性を究めようとする誠実さや情熱を感じた。奄美群島外からの出品作品とともに、奄美の作品も変化に富み、魅力に溢れていた。本展の益々の盛り上げりを期待する。

審査員長 山内 滋夫 (写実画壇会員)

入 選 作 品

作 品 名	大きさ	種 類	氏 名	住 所	作 品 名	大きさ	種 類	氏 名	住 所
マンガローブ探検隊 ^{ダン クン タイ}	54×38	切り絵	横 山 眞爲子	熊本県	スイオン ^{スイ オン}	F15	水 彩	師 玉 アツミ	奄美市
コ ボク 古木	F15	油 彩	南 弘 子	与論町	セイシヤク カイ ホウ カン 静寂な開放感	F15	油 彩	中 野 長 子	奄美市
カクチョウ ラン ^{カク チョウ ラン} 星空に舞う	F8	水 彩	山 田 弘 美	鹿児島市	ムシロ瀬 ^{ムシロ セ}	F15	水 彩	山 田 望	奄美市
メグ ア 巡り合いⅡ	F15	油 彩	池 田 三樹子	奄美市	マンガローブの ^{ハヤシ ヒビ サエリ} 林に響く囀	24.2×33.3	パステル	間 山 嘉 世	東京都
まぶらいの森 ^{モリ}	F15	油 彩	寛 文 雄	伊仙町	ケンムン ^ミ 見つけた！	F15	日本画	藤 原 佳 子	愛知県
あやまる岬 ^{ミサキ}	F15	油 彩	高 橋 紀美子	霧島市	ア ハチ 野の花	F15	日本画	上 田 泰 徳	東京都
シズ キョ コウ 静かな漁港	F15	油 彩	玉 城 邦 子	喜界町	シヨ カ コロ ケイリョウ 初夏の頃の溪流	F15	油 彩	森 山 逸 子	奄美市
ナギ 風	F15	油 彩	佐 藤 良 子	喜界町	ソテツトンネル	F15	油 彩	清 勝 人	奄美市
ゴ マ フウ ケイ 胡麻のある風景	F15	油 彩	開 己 生	喜界町	イリ エ 江	F10	油 彩	大 江 弘 治	奄美市
シマ ユリ 島百合	F15	油 彩	吉 嶺 美智子	喜界町	I LOVE AMAMI ^{ロリ} 光ありき、そして ^{ヒビ} 色の始まり	S15	ミクストメディア	すずき あけみ	龍郷町
ラク 園 ^{ラク 園}	F15	油 彩	榮 光 里	喜界町	サイ オフ サ フラワー sigh of the flower	43×50	油彩・テンペラ・鉛筆・コラージュ	中 田 久 雄	奄美市
アマ ミ オオ シマ ボ ショウ 奄美大島暮情	F15	水 彩	原 崎 健 次	熊本県	タシ カレ 黄昏	F15	日本画	重 村 敏 光	奄美市
いいところでや！	F15	油 彩	淵 脇 啓太郎	垂水市	アマ ミ 奄美で待ってます	F8	油 彩	要 龍 子	奄美市
ツナ 繋ぐ	F15	油 彩	鶴 木 ひろ子	霧島市	ウ ヌ ア ウミ 梅雨明け（海）	F15	油 彩	積 山 秀 和	奄美市
シマ デントウ 島の伝統	F15	油 彩	元 井 晴 美	兵庫県	アマ ミ 奄美の自然	F15	パステル	城 村 秀 和	奄美市
アマ ミ ウミ 奄美の海	M10	紙 芸	崎 長 史	千葉県	シ ヌ コ 染み込む	F15	油 彩	藤 山 彩 乃	奄美市
アサ ミヤ ナカ シラ ササ 朝霧の中、白鷺	F15	油 彩	俊 悦 治	千葉県	ミ カン 予感	F15	油 彩	今 村 菜 月	奄美市
コイ トリ ス シマ 恋をする鳥の住む島	S12	油 彩	こやま みどり	千葉県	アダン	F8	油 彩	上 野 圭 子	奄美市
ヤク トウ キ セツ 躍動の季節	F15	油 彩	牧 野 ハツエ	伊仙町	イソ アル 磯歩き	F15	油 彩	恵 入 マ	奄美市
イシ ツ モノ タチ 命を継ぐ者達	45×60	アクリル・螺鈿	Tako★MASARU	神奈川県	ハナ フラワ 花の宴	F15	油 彩	恵 原 正 継	奄美市
ウミ ミチ カ トウ カイ ラン 海への路（嘉徳海岸）	F15	日本画	前 田 正 樹	神奈川県	コンロンカ	49×39	工芸 平面彫り	福 田 信 廣	奄美市
Uターン	F15	油 彩	田 河 美紀子	奄美市	ハマ ヌフ スイソフ 浜木綿随想	F15	油 彩	平 芳 子	奄美市
がじまるの木 ^キ	F15	油 彩	松 村 リツ子	奄美市	セイシヤク 静寂	F15	油 彩	渡 洋 子	奄美市
ジュ コン 樹根とオotton	F10	アクリル	満 英 良	奄美市	カサミ 光景452 ～Q.奄美とは？ A.家族～	64.4×51.4	蜜蝋クレヨン	蘇 畑 智	奄美市

主 催：奄美を描く美術展実行委員会

共 催：奄美群島広域事務組合（鹿児島県奄美パーク）、和泊町

後 援：あまみエフエム・ディ！ウェイヴ、奄美群島観光物産協会、奄美新聞社、NHK鹿児島放送局、大島地区文化協会連絡協議会、鹿児島県観光連盟、名瀬美術協会、南海日日新聞社、南日本新聞社